

学校だより

志おん



NO. 368

令和7年2月20日

大田市立志学小学校発行

TEL83-2025

学校HPQRコード



スキー教室開催

1月31日に、毎年恒例のスキー教室を開催しました。今年は美郷町、飯南町両教育委員会からお話をいただき、「海・川・山こどもたちの交流事業 2025 スノーフェスティバル」の一環として、大和小学校、頓原小学校との交流も行いました。3つの小学校から集まった子どもたちは合計55人。引率の教員や地域の指導者合わせて80人近くの大きなイベントとなりました。

子どもたちはスキーの技能別に4つの班に分かれ、それぞれ担当コーチのご指導のもと、午前・午後の講習を行いました。特別級の2人（5・6年生）は、特別インストラクターとして参加の佐渡兄妹（国民スポーツ大会広島県代表）のご指導もいただきました。上級の子どもたちは堀田コーチにお世話になり、朝からひっきりなしにリフトに乗っては滑走していました。中級の子どもたちは三谷コーチにお世話になりました。初心者用の小さな斜面からスタートしましたが、午後からはリフトに乗って大きな斜面に挑戦しました。初級の子どもたちは石賀コーチにお世話になりました。板の履き方・外し方、歩くこと、転ぶこと、立ち上がる事…。基礎的なことを丁寧に指導いただきました。

午後2時半から行いました閉会行事では、各校の代表が感想とお礼の言葉を述べました。サプライズでプレゼントまでいただき、子どもたちからは歓声が上がりました。本当にあっという間の1日で、午後3時にスキー場を出発したのですが、子どもたちはまだまだ滑り足りない様子でした。



できるようになってきて、リフトに乗ってみました。一人で乗るので、すごく怖かったです。上に着いてから、みんなで下に下りました。いっぱいこけて、お尻が痛かったです。今日はすごく楽しかったです。

第一コースが難しくてたくさん転びました。お尻で滑ることが多かったです。最後までなかなか上手に滑ることができなかったけど、楽しかったです。来年はもっと上手に滑ることができたらいいなと思いました。

最初は「しゃべりに行けるかな」と心配でしたが頓原小学校の子から「お名前なんですか？」と声をかけてもらいました。そこからお互いこけたら助け合うようになりました。（中略）頓原小学校の子とも仲良くなれたりできていい思い出になりました。

ぎんざんテレビを見学しました

5・6年生が社会科の授業の一環でぎんざんテレビを訪問、見学、さらに体験までさせていただきました。スイッチを入れれば、いつでも安定して楽しいエンターテインメントを提供してもらえるテレビの世界ですが、一つの番組を作るのにかかる時間やプロセス、日々見ているニュース番組を提供することがどれだけ大変なのか、この訪問を通じて子どもたちは多くを学んで帰ってきました。ニュース番組のフレームに入れていただき、実際に原稿を読んだことを興奮気味に話す姿がとても印象的でした。

一番心に残ったことは、アナウンサーの体験をしたことです。理由は、初めてアナウンサーの体験をして、台本を読みながらカメラを見ることが難しかったからです。アナウンサーの人は、台本を見ながらカメラも見ているのですごいと思いました。



学校での生活スナップ

1月、2月にはいろいろなことがありました。すべては紙面の都合上紹介できませんので、その様子を撮影したスナップ写真と共にをご紹介します。



合同学習(北三瓶)



薬物乱用防止教室



雪遊び



節分イベント



読み聞かせボランティア



縄跳び発表会

👉英語や体育をして楽しみました

👉そり遊びや雪合戦をしました

👉今年もたくさんお世話になりました

👉薬剤師の先生から教わりました

👉鬼の恰好をして保育園に行きました

👉ずいぶん上手になりました

今後の予定

日	曜	行 事
27	木	学校運営協議会
3/7	金	PTA 役員会 SC 来校
17	月	卒業式
24	月	修了式 離任式
4/8	火	始業式
4/9	水	入学式

令和7年度新入生 1日体験入学を実施しました

来年度の新入生は1名(予定)です。隣接する保育園に通っておられますので、小学校の雰囲気や活動の様子などは分かっておられるとは思いますが、やはりどこか緊張している様子が見て取れました。

1・2年生との交流を行い、その間保護者の方には別室で必要な説明を行いました。1・2年生の子たちが少し大人に見えた瞬間でもありました。

